



御堂

令和7年5月2日

第2号

あきる野市立御堂中学校

校長 多田 春美

<https://jh-midou01.wixsite.com/mysite>

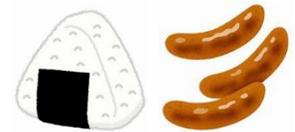
(ホームページ移行しました)

気付き

校長 多田 春美

4月26日(土)に学校公開を行いました。116名の保護者の方に参観いただき、特に1年生は中学校での初めての学校公開であったことから、参観者数が多く、教室に入りきれない授業もありました。生徒にとっても、また教員にとっても大変な励みとなっています。ぜひ次回の学校公開にも多数ご来校いただき、励ましの声を頂戴できればと思います。また午後には、全体保護者会、学年・学級保護者会、部活動保護者会、PTA役員引き継ぎ会が行われ、午前中の学校公開と合わせ、ほぼ丸一日学校に滞在されている方もおりました。今回は様々な会を半日に集めて行いました。日を分けて行うよりも効率的ではありますが、負担も大きかったと思います。PTA室の充実を図る、休息場所を確保するなど、検討してまいります。

さて、今年のゴールデンウィークは最長11日間という方もいるようですが、本校では学校公開の振替休業日が28日に入ったことから、前半3日間、後半4日間の連休となりました。生徒からは千葉にある某夢の国に行ったとか、後半4日間の中でバーベキューに行く予定だなど、楽しげな話を耳にします。またニュースでは、物価高やインバウンドの影響もあってか、ゴールデンウィーク中の行楽の人気は近場で、家族で過ごすのが多いというのを見ました。あきる野市は自然豊かな街なので、お弁当をもって近所の公園や少し山の方へ行くだけでも楽しいだろうと思います。後半4日間もぜひ、有意義にお過ごしください。



私自身は先日、立川にある昭和記念公園にお弁当をもって出かけてみました。普段学校や街中で見慣れているチューリップや菜の花も、群生していると実に壮観で、おにぎりとおにぎりとおにぎり程度のお弁当でしたが、格段に美味しく感じました。これだけの花々を手入れするのは大変だろうと思った一方で、学校では青少年赤十字部の子どもたちが日常的に花壇の手入れをしてくれていることを思い出し、当たり前のように感じるものにも、多くの人の努力や苦労があることに気付かされました。

令和7年度が始まり1ヶ月。委員や係の活動が本格化し、部活動も新入部員を迎え新たな体制でスタートしました。学校でも、家庭でも、自分が生活していく上では、様々な場面で自分のために何かをしてくれている人がいます。そのことに気付き、やってもらって当たり前ではなく、「有り難い」、すなわち「めったにない」という考えからの感謝の気持ちである「ありがとう」を、大切にしたいものです。

